

例えば、九大の課題番号を F9999 そのパスワードを PSWCNTR
とします。プログラムのデータセット (F9999.PROG.FORT77) と入
力データのデータセット (F9999.INDA.DATA) はすでに作成され
ていることとします。

まず、当センターの端末より九大 TSS を呼び出します。

LOGON DISC ⑤

DSC 画面に

LOGON TSS F9999/PSWCNTR ⑤

⋮

READY

次に 制御文のデータセットを以下のように作成します。

READY

Edit CNT CNTL ⑤ ----- データセット名は F9999.CNT.CNTL
ユーザー指定名 となります。

INPUT

00010 //F9999A JOB PSWCNTR, CLASS=A ⑤

00020 //EXEC FORT77, STEP=CLG ⑤

00030 //FORT.SYSIN DD DSN=F9999.PROG.FORT77, DISP=SHR ⑤
プログラムのデータセット名

00040 //GO.SYSIN DD DSN=F9999.INDA.DATA, DISP=SHR ⑤
入力データのデータセット名

00050 // ⑤

00060 ⑤

Edit

END Save ⑤

SAVED IN DATASET 'F9999.CNT.CNTL'

READY

上で作成された制御文のデータセットにより SUBMIT を行ないます。

READY

SUBmit CNT (E)

KEQ56286I *** F9999A :(RECEIVED) ***

*** F9999A (JOB9392) 9999 :(JOB ACCEPTED) *** FIB CN(01)

KEQ56250I JOB F9999A(JOB09392) SUBMITTED

READY

現在のジョブの状況を次のように見ます。

STATUS F9999A (E)

ジョブ名

KEQ56192I JOB F9999(JOB9392) ON OUTPUT QUEUE

実行が終わり出力待ちである

※このメッセージがでるのを確認してOUTコマンドで結果を出力します。

READY

OUT F9999A NEWCLASS(A) DEST(T608) (E)

ジョブ名

READY

計算結果がカフェテリア室プリンターより出力されます。

LOGOFF (E)

以上